

高等学校试用教材

日语教程

4

大连工学院 徐明主编

高等學校試用教材

日语教程

4

大连工学院 徐明主编

高等教育出版社

内 容 提 要

本书是系列教材《日语教程》的第四册，编写指导思想及方式均与前三册相同。编者力求在注意培养学生阅读能力的同时，也适当注意培养学生的听、说、写的能力。

本册内容为词的结构分析，已学单词的整理和55篇文章以及1782个生词和词组，其难易程度接续第三册，可帮助学习者循序渐进，稳步地提高日语水平。

本书责任编辑 尹学义

高等学校试用教材

日 语 教 程

4

大连工学院 徐 明 主编

*

高等教育出版社出版

新华书店北京发行所发行

北京印刷三厂印装

*

开本 850×1168 1/32 印张 14 字数 340,000

1985年10月第1版 1986年2月第2次印刷

印数 5,651—11,280

书号 9010·0236 定价 2.85 元

前　　言

本教材是根据《高等学校理工科四年制日语教学大纲(草案)》的精神编写的，共由五册组成。教学目的是培养学生能较顺利地阅读本专业书刊，并具有一定的听说写和汉译日的能力。

目前高等学校理工科存在教学起点和目的要求不同的各种日语学习班，如中学未学过日语的学生一外低起点班，中学学过日语的学生一外高起点班、已修完英语的学生或研究生二外班以及各专业研究生的一外提高班、拟赴日进修的专业教师日语班等。本教材是以一外低起点班和一外高起点班为主，并兼顾其它学习班而编写的。使用本教材时，建议一外低起点班从头学起；一外高起点班可从第三册或第二册学起；二外班可从第一册学起，只学课文(二)；专业教师日语班可从第一册第二单元学起，只学课文(一)；研究生一外班可从第四册或第三册学起。

本教材每册教学时数约为80，课内外之比为1:1~1:1.5。

每册各课结构是：①课文(一)及其生词注释；②课文(二)及其生词注释；③语音、语法、词汇或翻译专题；④练习；⑤课外读物。

每册教材分成若干单元，每单元之前提出该单元的主要目的和教学安排；每单元之后通过一定的形式对本单元的主要教学内容进行总结、复习。

课文(一)多为敬体句组成的口语体短文；课文(二)和课外读物多为简体句组成的书面语体文章。前者的量、坡度、难度较小；后者的量、坡度、难度较大。课文和课外读物均采用原文，从日本为外国人编写的日语课本、日本的《国语》和数理化课本、科普读物和一般科技书刊中选用短小精悍、语言规范、生动有趣、题材新颖、通俗易懂、内容健康的短文。其中一部分根据需要做了某些更动。

课文(二)和课外读物只要求能够朗读、进行语法分析、看懂、并能正确地译成通顺的汉语；课文(一)除上述要求外，还要求能够

背诵整个课文或个别段落、汉译日、听写、就课文内容进行口头问答、用日语叙述课文大意。也就是说，课文(二)和课外读物主要是用来培养阅读能力的；课文(一)则不仅是用来培养阅读能力的，也是用来培养一定的听说写和汉译日能力的。

每册教材均配有教师参考书与课文录音磁带。

本教材的语音阶段是通过单词、词组和短句进行教学的，目的在于提高学生学习兴趣，提高语音和词汇教学效果。前两册的基础语法是以用言、助动词和助词为主，并围绕用言和助动词的变化及其各变化形用法，特别是动词连用形及其用法进行讲授的。其目的是使学生早学原文、多学原文，学以致用，更好地培养他们阅读原文的能力。

本教材的词汇语法注释较多、较细，其目的是为了便于精讲多练和自学。

鉴于学生入学水平比过去有较大提高，学习条件比已往有较大改进，本教材的教学要求也相应地有所提高。

本书是这套教材的第四册，其主要内容为：词的构成与已学单词的整理；其中共有生词和词组 1782 个；文章 55 篇（包括课外读物）。

本教材是在大连工学院各级组织的大力支持下编写的。本册由大连工学院刘桂云同志参加工作；由大连第 61 中学韩建德和大连工学院王承伦同志绘图。由北京第二外国语学院李长信副教授和北京轻工业学院任犀副教授审阅，并请日本广播协会(NHK)原播音员志贺晴儿先生和原国际局编成部部员长滨照先生协助录音。

在此，谨向校内外同志和日本朋友表示衷心感谢。并欢迎读者对本书的缺点和错误给予批评指正。

编 者
一九八五年一月

目 录

第一 单 元

本单元教学目的 1

本单元教学安排 1

第 1 课

〔课文一〕 (1)手の働き 4

 (2)手の仕事 5

〔课文二〕 放送の働き 8

〔专题〕 语音学(补充) 15

〔练习〕 20

〔课外读物〕 (1)光の速度 22

 (2)仕事・工率・エネルギー 23

第 2 课

〔课文一〕 (1)木の年は数えられるか 24

 (2)ヘリコプター 25

〔课文二〕 自動車工場見学 28

〔专题〕 I 词的结构和分类 37

 II 接词 38

〔练习〕 41

〔课外读物〕 (1)蒸気機関 44

 (2)内燃機関 45

第 3 课

〔课文一〕 魚は音を感じるか 48

〔课文二〕 火力発電所見学 51

〔专题〕 复合词及其复合法 57

〔练习〕 62

〔课外读物〕 横浜港見学 65

第 4 课

〔课文一〕 合図と印 68

〔课文二〕 (1)大陸は動いている 73

(2)摩擦と生活	75
[专题] I 构成派生词、复合词时的音、形变化	81
II 单词整理	82
[练习]	86
[课外读物] (1)記号と言葉	89
(2)摩擦	91

第 5 课

[课文一] 衣食住	94
[课文二] (1)電気と私たちの生活	97
(2)ねずみ算	100
[专题] 被用作复合词、派生词后一成分的动词	104
[练习]	108
[课外读物] コンパスの始め	110

第 6 课

[课文一] ありの行列	113
[课文二] (1)化学とは	117
(2)温度と物質の状態	119
[专题] I 相对应的自、他动词	123
II 以“…に”为补语的自动词	127
[练习]	129
[课外读物] (1)音	132
(2)波動	134

第 7 课(单元复习)

[课文一] 星の世界	136
[课文二] (1)色と暮らし	139
(2)色の感じと暮らし	141
[专题] 复合词和词组的内部关系	144
[练习]	149

第一单元附录

I 日本の歌 濑戸の花嫁	154
II 日本語教育映画	155

一、さあ、数えましょう。	156
二、安くないです。高いです。	156
三、静かな公園で。	158
四、きりんはどこにいますか。	159
五、美しいさらになりました。	160
六、どちらが好きですか。	162
七、鎌倉を歩きます。	164
八、お金を取られました。	165

第二单元

第8课

[课文一] (1)象の目方	196
(2)グライダーはなぜ飛べるか	171
[课文二] (1)ロボット	175
(2)ロケット(その1)	177
[专题] 格助词(除外)及其同音词(总结)	182
[练习]	189
[课外读物] (1)ロケット(その2)	192
(2)万有引力の法則	193

第9课

[课文一] 小さいエジソンのなぜなぜ	196
[课文二] 疑問は科学を進歩させる	200
[专题] 形式体言(一)	207
[练习]	214
[课外读物] 塩とその作り方	217

第10课

[课文一] [話し合い]体力をつけるために	220
[课文二] スポーツが与える三つの宝	224
[专题] 形式体言(二)	233
[练习]	237
[课外读物] 病気の予防	241

第11课

〔课文一〕 マイクロ波の先の世界へ	245
〔课文二〕 (1)自然と科学	248
(2)日本の鉱業	250
〔专题〕 I 外来语及其译法	257
II 已学外来语词整理	260
〔练习〕	263
〔课外读物〕 原理や法則を実証する道筋	267

第12课

〔课文一〕 ことばと機械	269
〔课文二〕 機械との共存	275
〔专题〕 现代日语中的文言残余	285
〔练习〕	291
〔课外读物〕 (1)力の合成と分解	295
(2)力の本質	296

第13课

〔课文一〕 地球を動かして見せましょう	299
〔课文二〕 なぞを解く喜び	302
〔专题〕 长句译法	307
〔练习〕	312
〔课外读物〕 世界を結ぶ	315

第14课(单元复习)

〔课文一〕 三人とも一両の損	318
〔课文二〕 卵の立つ話	324
〔练习〕	333

第二单元附录

I 日本の歌 花	339
II 日本語教育映画 スキーは大好き	340

本册生词总表

日语“常用漢字”音训表

参考书目与课文出处

第一单元

本单元教学目的

通过几个语音学、词汇学专题和30篇文章(包括课外读物)的教学,使学生的语音、词汇知识更加充实,在原有基础上再记住777个单词和词组,能够更加熟练地运用已学语音、词汇、语法和日译汉技巧去阅读、翻译难易程度和已学课文相当的日语科普文,并继续培养一定的听说写和汉译日的能力。

本单元教学安排

课次	教 学 内 容			
	课 文	生词、词组	语音学、词汇学专题	课外读物
1	(一) (1) 手の働き (2) 手の仕事 (二) 放送の働き	37 85	语音学(补充)	(1) 光の速度 (2) 仕事・工率・エネルギー
2	(一) (1) 木の年は数えられるか (2) ヘリコプター (二) 自動車工場見学	17 132	I、词的结构与分类 II、接词	(1) 蒸気機関 (2) 内燃機関
3	(一) 魚は色を感じるか (二) 火力発電所見学	30 62	复合词及其复合法	横浜港見学

续 表

課次	教 学 内 容			
	课 文	生词、词组	语音学、词汇学专题	课外读物
4	(一) 合図と印 (二) (1) 大陸は動いている (2) 摩擦と生活	40 80	I、构成复合词、派生词时的音、形变化 II、单词整理	(1) 記号と言葉 (2) 摩擦
5	(一) 衣食住 (二) (1) 電気と私たちの生活 (2) ねずみ算	49 93	被用作复合词、派生词后一成分的动词	コンパスの始め
6	(一) ありの行列 (二) (1) 化学とは (2) 温度と物質の状態	31 57	I、相对应的自、他动词 II、以“…に”为补语的自动词	(1) 音 (2) 波動
7	(复习) (一) 星の世界 (二) (1) 色と暮らし (2) 色の感じと暮らし	22 42	复合词和词组的内部关系	
	总 计	777		

〔附录〕

I 日本の歌 瀬戸の花嫁

II 日本語教育映画

- 一、さあ、数えましょう。
 二、安くないです。高いです。 } 第一课课外自学
 三、静かな公園で。
 四、きりんはどこにいますか。 } 第二课课外自学
 五、美しいさらになりました。 第三课课外自学

六、どちらが好きですか。 第四课课外自学

七、謙倉を歩きます。 第五课课外自学

八、お金を取られました。 第六课课外自学

【注】如有条件，可在本单元前后各看一两次录像片。

第 1 課

【課 文 一】

(1) 手の働き

みなさん、今朝起きてから何をしましたか。

寝間着を脱ぎました。洋服に着替えました。布団を片付けました。歯をみがきました。顔を洗いました。みんな手を使ってしました。

朝ご飯を食べました。はしと茶わんをもって食べました。食べることも手を使ってしました。

象は鼻を使ってバナナを口に入れます。人間は手でクッキーをつまんで口に入れます。

馬は背中のはえをしっぽで払いします。人間は体に止まった虫を手で払いします。

鳥は小さな虫をくちばしでつついで取ります。人間は小さなごみを手でつまんで取ります。

とらは歯やつめを使って肉をちぎります。人間は手でナイフをもって肉を切ります。

ねこは子ねこを口にくわえて運びます。人間は赤ちゃんを手で抱いて運びます。

人間は毎日手を使って暮らしているのです。

(2) 手の仕事

わたしたちの手は朝起きてから夜寝るまで様々な仕事をしています。ゆっくり休んでいる時がないくらいです。手はいったいどんな仕事をしているのでしょうか。

顔を洗う時は、手で水をすくいます。御飯を食べる時は、茶わんやはしを持ちます。この「すくう」「もつ」というのは手の仕事です。

自転車に乗る時は、ハンドルを握ります。鉄棒で遊ぶ時にも、鉄棒をしっかり握ります。手は「握る」という仕事もしています。

鉛筆をもって字を書く時、反対の手はどうしているでしょう。ノートや紙が動かないように押えていますね。手は「押える」という仕事もしています。

消しゴムを使った後に出るくずは、手で払ってきれいにします。ズボンに付いたどろも手で払い落とします。手は「払う」という仕事もしています。

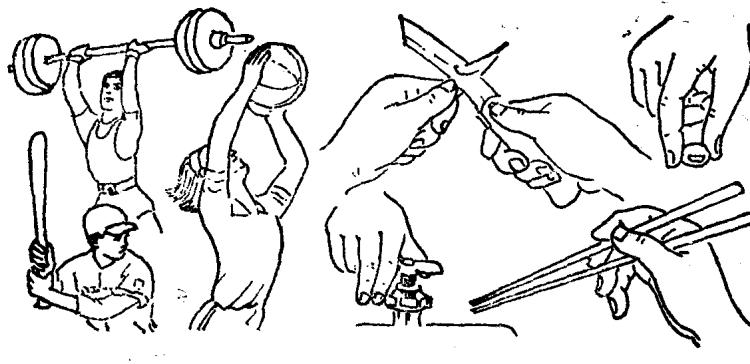
また、手は何もしていないようで仕事をしていることがあります。歩いたり走ったりするのは足の仕事ですが、その時、手はどうしていますか。足の動きに合わせて自然に手も動かしているでしょう。手は「体の釣り合いを取る」という仕事もしています。

このほかにも、手にはとても大切な仕事があります。

友だちを呼ぶ時、「早くおいで。」ということばだけでも分かれますが、手を振ると、「早く来てほしい」という気持ちが相手によく伝わります。

また、友だちと別れる時は、「さようなら。」と言いながら手を振る

このように、手をいろいろに動かして気持ちを相手に伝えるのも手の大切な仕事なのです。



手の動き 手の仕事

図 1-1

【生　　詞】

- 1 ねまき〔寝間着・寝巻(き)〕 <名> 睡衣
- 2 ぬぐ〔脱ぐ〕 <他五> 脱
- 3 きかえる(或きがえる) 〔着替える〕 <他一> 换(衣服)
- 4 あさごはん〔朝御飯〕 <名> 早饭
- 5 はし <名> 筷子
- 6 バナナ〔banana〕 <名> 香蕉
- 7 クッキー(ズ) 〔美: cookie(s)〕 <名> 小甜饼干
- 8 つまむ <他五> 捏
- 9 はえ(或はい) <名> 苍蝇
- 10 しっぽ <名> 尾巴
- 11 つつく <他五> 啄(食), 叼

- 12 とじ
- 13 つも — 指甲
- 14 ねこ <名> 猫
- 15 こ[子・児] ~ <接头> (后接动物名词)小~。 『子ねこ／小猫, 子犬／小狗。こぶた／小猪
- 16 あかちゃん[赤ちゃん] <名>(あかんぼう的爱称)婴儿
- 17 だく[抱く] <他五> 抱
- 18 ハンドル[handle] <名> 把手, 方向盘, 驾驶盘
- 19 にぎる[握る] <他五> 握
- 20 てつぼう[铁棒] <名> 单杠
- 21 おさえる[押える] <他一> 压, 按
- 22 けしゴム[消し(荷)gom] <名> —ゴム消し(擦铅笔字用的)橡皮
- 23 くず <名> 碎片, 碎块, 渣子, (纸)屑, (锯)末, (刨)花
- 24 ズボン[法: jupon] <名> (西服)裤子
- 25 はらいおとす[払い落とす] <他五> 摆掉
- 26 あわせる[合わせる] <他一> 加在一起, 合起来, 配合, 对照, 对(表)
- 27 よぶ[呼ぶ] <他五> 召唤, 叫。…を～と呼ぶ／把…叫作～。 『名を呼ぶ／叫名字。人類・家畜・農作物・樹木などに害をする虫を害虫と呼ぶ／(把)对人类、牲畜、农作物或树木等有害的昆虫叫作害虫。
- 28 おいで(なさい) (你过)来!
- 29 ふる[振る] <他五> 摆, 挥
- 30 ほしい[欲しい] <形> 所希望的, 希望(弄到、作到)的, 需要的。(体言)がほしい或(动词连用形)てほしい／希望…。 『お茶がほしい／想喝茶。もう一度説明してほしい／(我)希望您再讲一遍。

- 31 あいて〔相手〕 <名> 対方
 32 わかれる〔別れる〕 <自→> 离别, 分手
 33 じてんしゃ〔自転車〕 <名>自行车, 脚踏车
 [日汉同形同义词]

[注] 这里所谓“同形”是指和汉语简体或繁体字字形完全相同或基本相同。

34 今朝
さき
ソウ

35 洋服
ヨウフク
ウエーブル

36 鼻
はな
ヒザ

【课 文 二】

放送の動き

ほりひでたか
堀秀一

放送をより効果的に利用するためには、放送とは一体どういうものか、放送の機能・特性について知ることが大切である。

まず、放送の利点になる特性について考えてみよう。

放送の特性の第一は、何と言ってもニュース性があるということである。ニュースの時間はもちろん、解説の時間でも、話や座談会でも、さらにまた娯楽番組でも、その背景・内容にはニュースの裏づけがある。放送番組の一つ一つが現代の動きにつながっているということである。放送によって、私たちは社会の動き・日本の動き・世界の動きをいながらにして知ることができる。

毎日の生活の行動・考え方のうえで、私たちは放送によってその指針ないしヒントを得ていることがいかに多いことであろう。言い替えるならば、変化の激しい現代社会に生きていくためには、新しい社会の動きを知り、それを正確に理解すること